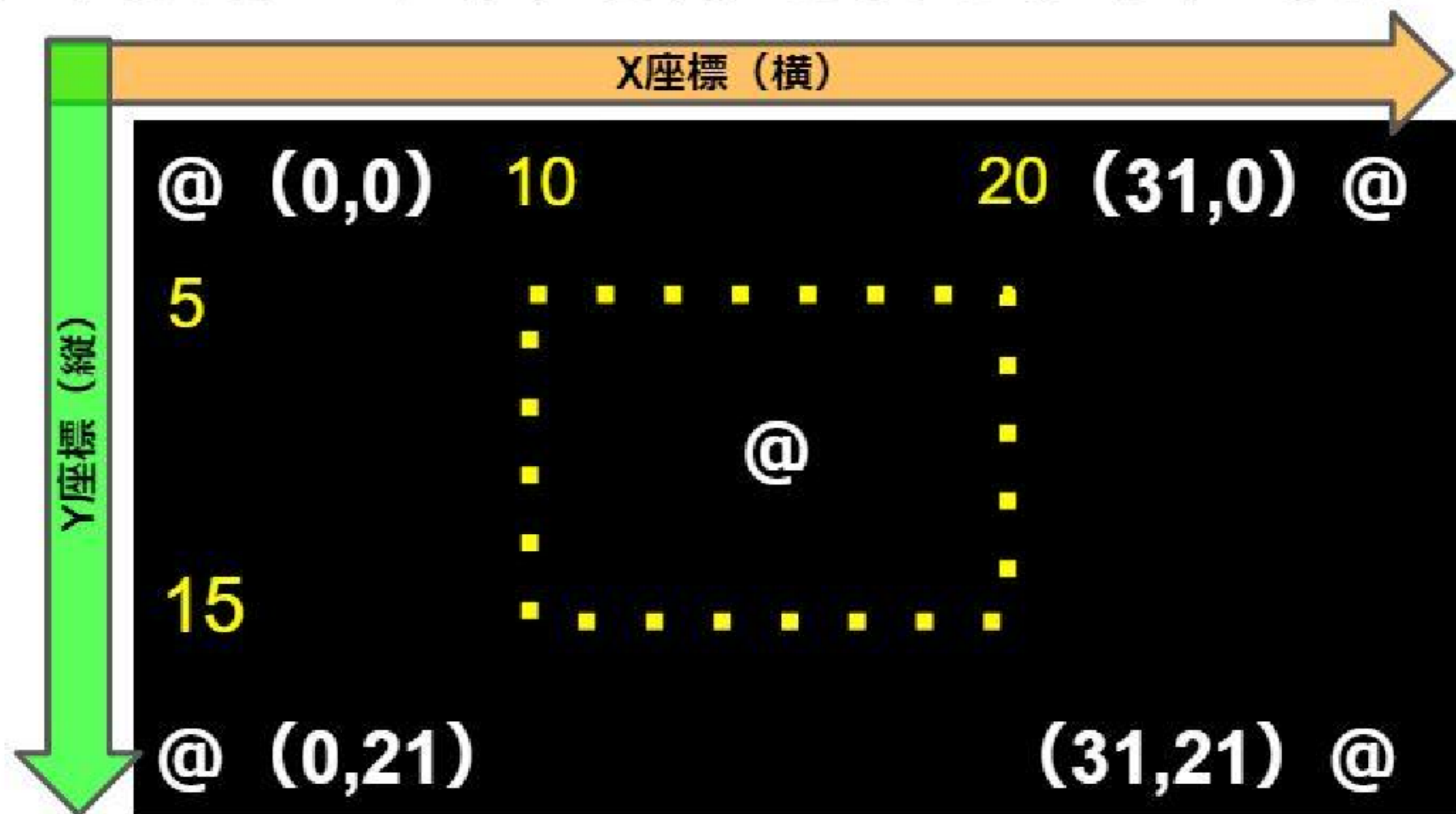
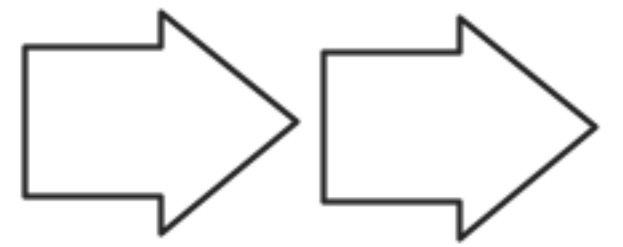


# 【@が表示されるはんいをせばめよう！】

下のはんいの中に表示されるようにしたい！



次のページからヒントだよ！  
まずはヒント 1 だけを見て考えてみよう！



【ヒント1：（ ）の中の言葉を確認してみよう】

▲と◆の数字を（増やす・減らす）と表示されるはんいがせばまる！

```
10 CLS
```

```
20 LOCATE 16,12:PRINT"@"
```

```
30 X=RND(▲):Y=RND(◆)
```

```
40 LOCATE X,Y:PRINT"*":WAIT30
```

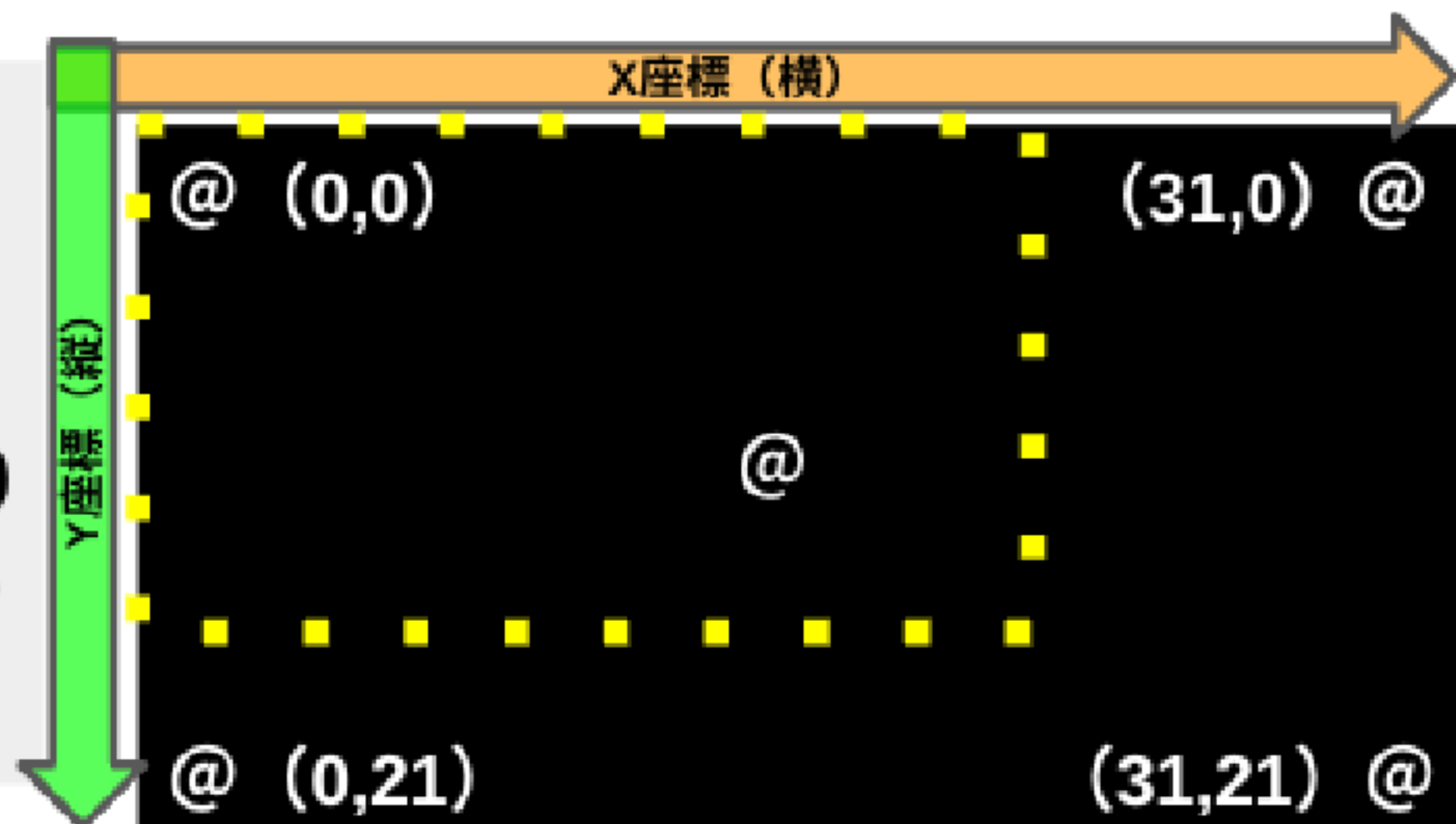
```
50 LOCATE X,Y:PRINT" ":WAIT30
```

```
60 GOTO10
```

【ヒント2：（ ）の中の言葉を確認してみましょう】

▲を21と◆を16にすると（左・右）側と  
（上・下）側に表示されなくなる！

```
10 CLS
20 LOCATE 16,12:PRINT"@ "
30 X=RND(21):Y=RND(16)
40 LOCATE X,Y:PRINT"* ":WAIT60
50 LOCATE X,Y:PRINT" ":WAIT60
60 GOTO10
```



### 【ヒント3】

Xの値を10～20の間の数字にしたい！

Yの値を5～15の間の数字にしたい！



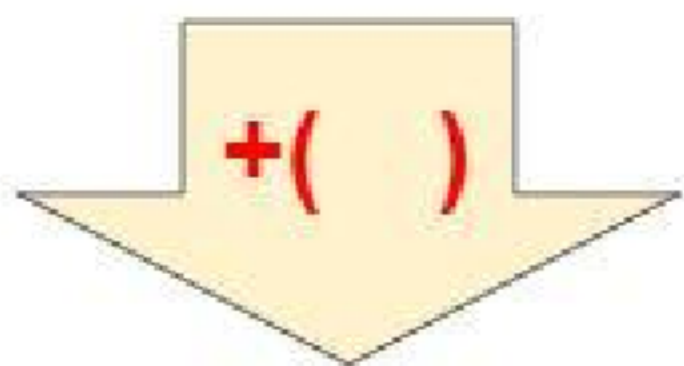


【ヒント4：（            ）の中に入る数字を考えよう】

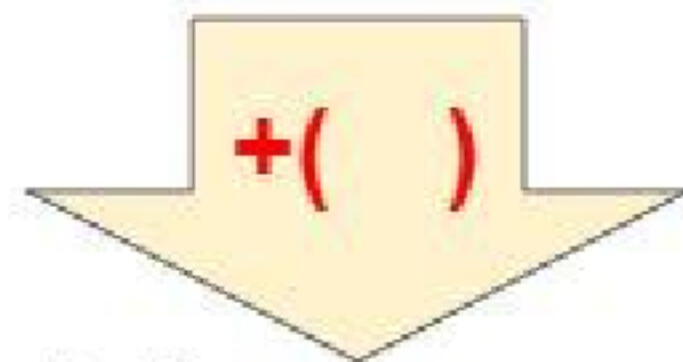
Xの値を常に10～20の間の数字にするためには、  
RND(▲)の数字を小さくするだけではだめ！  
0を10にするには・・・？

$X = \text{RND}(32)$     ➡    Xの値は0～31

**$X = \text{RND}(21)$**     ➡    Xの値は**0**～20



**$X =$**

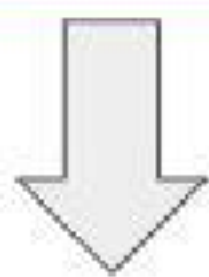


➡ Xの値は**10**～

【ヒント5】

$X = \text{RND}(21) + 10$ では、はんいを中心にせばめる  
ことができなかったね！なぜかを考えてみよう！

$$X = \underline{\text{RND}(21)} + 10$$



0～20の中の1つ

0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20       $+10 = ?$